多様な性の在り方と、幸せと人生と笑いを考える、にじいろたまご通信!

Vol.7 2011 年 冬号

セクシュアルマイノリティ・ボランティアサークル



http://gochamazetamago. main.jp/



明けましておめでとうございます!毎年のことですが、新しい年の幕開けは何となくわくわくします♪ 今年もみなさんに何かいいことありますように☆



性的少数者と自殺を考える ESTOM # 去る 2010 年 12 月 4 日、秋田の大館 市で性と人権ネットワーク ESTO に よる、性的少数者の自殺に関する勉 強会『Bridge of Heart2—地域社会 で支える手を育てるために』が行わ れました。当日は、教育学や社会学 の先生方からお話をうかがいまし た。未だ教育現場では性的マイノリ ティの存在が想定されておらず、子 供たちは否定的なメッセージに悩 み苦しんでいるという悲痛な現状 を改めて学びました。また、ジェン ダー学の視点からは、自殺防止には 社会に根強くある性別役割分業の 見直しが重要だと知り、とても勉強 になりました。 【のっこ】

東京スーバースターアワード

皆さんは東京スーパースターアワードというイベントを知っていますか? 昨年1年間、LGBTコミュニティと一般社会の架け橋となるべく活躍した個人や団体を表彰するパーティーイベントが、2010年12月4日、東京都庁45階の展望室で開催されました。6部門で計15の個人、団体に授与されました。中には今年話題のマツコデラックスさんや、東京都世田谷区議会議員上川あやさんなどもいらっしゃいました。

都庁で行なわれた事や、こういう形で 表彰される事によって、広く理解が広 まり、LGBT に対する差別が少しでも減 少していくことを願うばかりです。

【奏夜】



セクマイこぼれ話~プルースト



マルセル ・プル―スト (1871—1922)

出ま地:フランス

『失われた時を求めて』という大作で有名な作家プルースト。彼はゲイであったと言われています。しかし、彼は世間に堂々とカミングアウトしていたわけではありません。当時カミングアウトしていた芸術家達は、ゲイであることで自分は「特別」であるという優越感をもっていたとみられています。

プルーストは現代の私たちと同じように、同性愛者が良くも悪くも「特別」ではないと考えていたのかもしれませんね。

(参考:原田武「ユダヤ人であること と『ゲイ』であること:プルーストの 同性愛意識」、大阪外国語大学、1994 年) 【ひろ】

[東北各地でイベントを開催している団体]

○青森インターナショナルLGBT フィルムフェスティ バル http://www.aomori-lgbtff.org/

〇性と人権ネットワーク ESTO

http://akita.cool.ne.jp/esto/

(携帯からは http://hp.kutikomi.net/esto/)

OAnego http://blog.canpan.info/anego/

○やろっこ http://sendai865.web.fc2.com/

OWorld Open Heart http://www.worldopenheart.com/

[にじたまの主な設置場所]

青森県立図書館/青森市民図書館/青森県男女共同参画センター「アピオあおもり」/青森市男女共同参画プラザ「カダール」/弘前市立図書館/弘前市民参画センター/弘前市ボランティア支援センター/弘前大学/藤崎町ふれあいずーむ館/平川市文化センター/スポカルイン黒石/五所川原市立図書館/八戸市立図書館/八戸市図書情報センター/八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」/十和田市民図書館/三沢市公会堂/むつ市立図書館/FMアップルウェーブコミュニティースペース「ぽむ」

セクシャルマイノリティー・ボランティアサークル

スクランブルエッグ活動記録

メッセージ展 <青森会場>

日時: 平成22年8月15日(日) 10:00~20:00

場所:青森市新町 アウガ5Fカダール研修室

入場料:無料

研修室を借りて、ボード等にメッセージやセクマイについての説明等を展示し、スクリーンと椅子を用意し、IDAHOの街頭アクションのDVDや、教材DVD等を流しました。NHKのニュースで紹介していただいたので、それを見てきてくださった方もいました。



メッセージ展 <弘前会場> 日時: 平成22年9月12日(F

日時:平成22年9月12日(日)9:00~15:00

場所:弘前市土手町通り

「2010年カルチュアロード」出展

入場料:無料

去年同様、弘前市のカルチュアロードに参加しました。雨に見舞われた去年の失敗を生かし、見やすさや雨対策をした展示にしました。去年よりも立ち止まってくださる方が増えました。



日時: 平成22年9月26日(日)9:30~16:00

場所:八戸市庁前広場「ボランティア・市民活動フェス

ティバル2010 出展

入場料:無料

ブースは他会場に比べ小さかったですが、「知ってる」 や「頑張って」などの暖かいお言葉や、興味をもって くださる方がいたり、他の団体の方とも交流でき、人 のつながりを感じることができました。





講演会:「性の多様性を考える

~揺らぎからのアプローチ~」

日時: 平成22年11月13日(土)

場所:アピオあおもり2階 大研修室2(青森市)

入場料:無料

当サークルの3人が、性に対する微妙な違和感やセクシュアリティの揺らぎについて、自分の経験談を中心にお話しました。 聴講して下さった方々が積極的に質問してくださり、いい雰囲気で行うことができました。

メッセージ展 参加者のレポート

※記事の都合上、省略、編集しています。

やはり、ミーティングやメーリングリスト上の繋がりだけでなく、こういったオープンな行事に関わってはじめて、自分がスクランブルエッグの一員なんだと実感できました。

人前に出ることに対して勇気が要るというよりも、立場上見つかってはまずいという気持ちが終始あり、活動に素直に熱中できなかった部分もあります。しかし、参加できたことで、温かい言葉や人との繋がりを実感でき、 参加できたことをうれしく思いました。

堅苦しい感想ですが、当日は自由で温かいメッセージ展の雰囲気を満喫できましたし、

新たな人との出会いや、ひとつのもの創りに参加できたという喜びを味わうことができました。

それから、やはりメッセージ展に異性愛(いわゆるノンケ)の方や、興味や関心の無い方にどれだけ目を向けて もらえるかというのが課題だと思います。

青森では、最高の場所を借りられたので、なんとか身内以外の人を引き寄せる方法を考えられればと思います(その点 NHK の放送を見て来場してくれた男性はかなりうれしかった!)。

【青森、弘前参加 志翔】

去年に比べて、足をとめて展示を見てくれる人が多かったです。

なんといっても、くじ引きがとても子供たちに人気でした!

そして、私たち、スタッフにもかなりの団結力が生まれたと思います。

【青森、弘前参加 知基】

チラシを見て興味を持ち、テント内に入ってメッセージ等を見て下さる方や「良い活動だ。頑張れ」と声をかけて下さる方もいて、セクマイに関して少しずつでも理解が深まって行けば良いと感じました。

楽しみながら、地域の方と関わる事が出来たし他団体の方とも接する事が出来て、今後の活動も楽しみになりました。今後もスクランブルエッグの一員として、貢献していきたいと思います。

【八戸参加 ちー】

今年の展示作品の仕方、展示のレイアウト、は実にアート的だったと思いました。

お客さんの入り具合とかどんな様子だったとかはわからないけれど「展示」ということを考えれば最高によかった。

【弘前準備参加 けんちゃん】

今年、大々的にメッセージ展を開催すると決まった時、本当にどうなる事かと思いました。ですが、昨年の弘前での悲惨(笑)な惨劇を生かし、尚且つ3カ所で開催出来るようたまごスタッフ達と話し合って考案した展示方法は来て下さったお客様に大変好評で、とても嬉しく思いました。

県内とはいえ、地域によってホモフォビア度が違うのは勿論ですが、津軽方面ではもう少し、南部方面では少しずつ、セクマイの存在を受け入れて下さる方々が増えて来ているような気がした今年のメッセージ展でした。総合的に見て、今年はどこも成功を収められたのかなと思います。反省点は多々ありましたが、それを含めてもたまごの皆と楽しみ、一生懸命声をかけ、一緒に日焼けして(笑)絆を深めながら、ホモフォビックの壁をちょっとでも薄く出来るよう皆で頑張る。これが僕達スクランブルエッグ。僕らのような存在をもっと良く知って欲しいと改めてそう思いました。まだまだ、壁は厚い(苦笑)けれど、これからも皆で頑張ろう(´∀´)ノ

【全会場参加 シュウ】



今号の担当

Y=よしゆき…たまご家の自称長男 T=知其…折る作業の達人

T=知基···折る作業の達人

Y: そろそろ、バレンタインの季節ですよー! 知基さん!

T: んだね~。 やっぱり好きな人から貰いたいよね!

Y: そりゃそうですよね! 愛が欲しい(笑)

T:確かに欲しい(笑)

Y:人は愛がないと生きていけないですよ! 愛が~すべてさ~ 今こそ~誓うよ~♪

T:愛を~こめて~強く~強く~♪…てか、よしゆき愛に飢えてる??(笑)

Y: 飢え…てるかも…? (笑) でも、みんなから素晴らしい愛を貰ってると思うんで、自分幸せものです。愛をあげれる人間になりたいですね(笑)

T:何かクサいこと言っちゃってるし~(笑) でも、わぁも幸せ ものです。幸せすぎて泣きそうだよ(/;)

Y: 泣いちゃって下さい(笑) 幸せ大事にしていきましょ!! てか、バレンタインに何貰いたいですか? クッキー? チョコ?

T: おー! 大事にしていくべしな! わぁはチョコだなぁ…+コーラも欲しい(笑)

Y:チョコとコーラってすごい組み合わせっすね!! わぁもチョコがいいです。ガトーショコラ!!

T: すごい組み合わせだべ~。相性抜群だから(笑) やっぱり、チョコがいいよね~。今年のバレンタイン楽しみだね♪

Y:楽しみですね♪ 誰くれるのかな~! YT:みなさん、待ってま~す\(^o^)/笑

[新メンバー紹介]

ちーです☆八戸市在中。二十歳の学生です^^背はまだまだ小さいけど、きっとこれから伸びるはず!心はぞうさん☆ぱおーんまだまだ世間知らずな俺ですが、一生懸命がんばります(^0^)☆

【ち一】

こんにちは。岩手在住の、のっこです´ω`) たまごメンバーの方々の青森弁(?)に密かに 憧れる日々。自分もいつか「わぁ」って言って みたい! (ダメかなw) 顔を合わせる機会は少 ないけど、仲良く楽しくみなさんのお手伝いが 出来ればと思います。よろしくお願いします☆

【のっこ】

★SMASH HIT★

「オッパイをとったカレシー約束-」

身体は女、心は男。しかし完璧な男の体になりたいわけではない。こんな自分は一体何のために生まれてきたのだろう。葛藤する主人公の性同一性障害を超えた愛と成長の感動ストーリー。

自分の本当の姿を求め続ける、リスクを犯してまでも 成りたい自分になる。主人公とその恋人の変化してい

く姿に心うたれます;! 漫画なので読みやすいです^^

皆さんも是非読んでみて下さい(^0^)



【ち一】

安室ちゃんに逢い た~い(´¨`)今 年は逢えない気が するそんな今日こ の頃です(̄・・ ̄)

【瑠維】



【知基、よしゆき】

[男と女はメビウスの帯の裏と表の関係にある] by 東野 圭吾 『片想い』

性同一性障害の人間達が重要な鍵を握るミステリー小説。 ある人物は、人間の性

は、男か女かに二分できる単純なものではないと、この言葉を語る!

善と悪、美と醜、男と女。真逆なようで、全てはグラデーションであり、メビウスの帯なのかもしれない…。

【志翔】

「編集後記〕

にじたま冬号、手に取っていただきありがとうございます!!

雪がすごい!! 青森は5年 ぶりの豪雪で、連日全国ニュースでも取り上げられていますね。雪が降ると大変なこともたくさんありますが、やっぱり朝に太陽の光を受けてキラキラしている 雪を見ると、美しいなぁ~とため息がでます。この春弘前を出る私は、来年からは雪のない冬。 やっぱりちょっとさみしいなぁ。 【ひろ】